

木造住宅の耐震改修事業(補強計画一体型)の概要

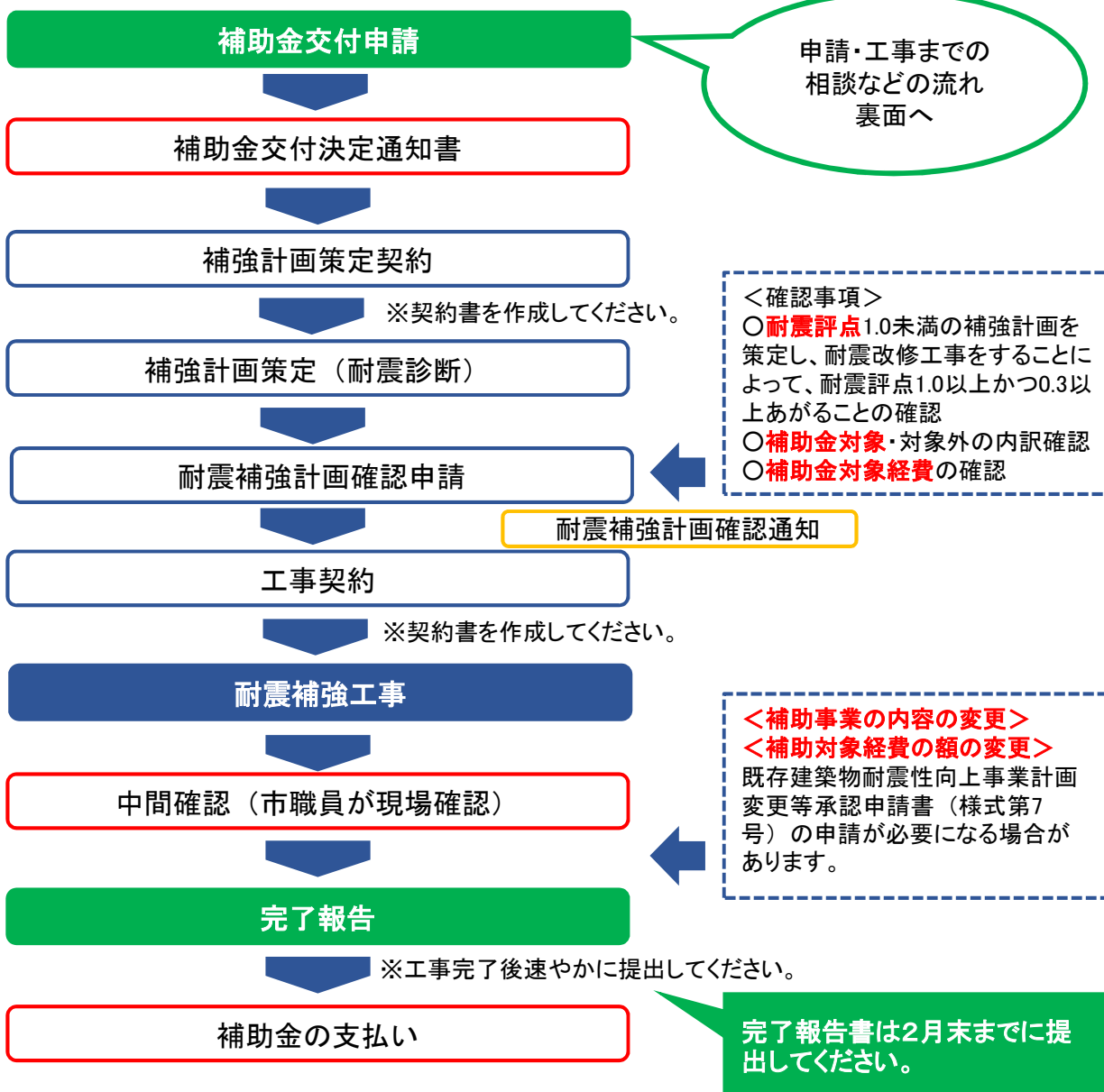
1. 補助対象

次に掲げる木造住宅

○**昭和56年5月31日以前**に建築されたもの

令和2年度までに**市の補助金を受けて補強計画を策定した木造住宅**、及び**無料で補強計画の策定を行った高齢者等住宅**については、木造住宅の耐震改修事業(補強計画一体型)の補助金を検討する際はご相談ください。

2. 補助金交付までの流れ



3. 補助金の額

100万円を限度

高齢者等居住住宅については**120万円を限度**

(65歳以上の方のみが居住する世帯および障害者と同居されている世帯等)

申請・補強工事までの流れ

申請・工事までの流れ

わが家の専門家診断（無料の耐震診断）

※簡易な診断です。
※2階は診断していません。（荷重のみ算定）

診断結果：耐震性の確認

工事を実施することが決定している場合は、**相談**から始めましょう。

無料

相談（静岡県耐震補強相談士）

○相談士名簿は住宅政策課で閲覧できます。
○無料の耐震診断を実施した方は、担当相談士へそのまま相談が可能です。

工事へ進むか迷っている方は、**事前調査や申請書類の作成など**工事までにかかる**費用**を事前に相談士へ確認しましょう。

有料

検討内容

○目標評点の検討
1.0以上（一応倒壊しない）
1.5以上（倒壊しない）
○工事費用の検討（補助金額+自己負担額）など

補助金交付申請

補助金交付決定通知書

診断・設計（補強計画）

※わが家の専門家診断（無料の耐震診断）の**簡易な診断**とは別に、現況の耐震性やバランスを把握し、補強計画を作成する為に**精密な診断**が必要です。

補助金交付決定通知後、**診断・設計**が始まります。

耐震補強工事

※補助金は、補強計画の策定（診断・設計）+工事を併せて実施することで交付されます。

工事を中止する場合、**診断・設計**まで実施している場合は**費用**がかかりますが、補助金は交付されません。